



東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

2020年
1月号
(第42号)

今月のことば

「私たちはすべての人を助けることはできないが、すべての人が誰かを助けることはできる。」
(ロナルド・レーガン)

2019~2020年度 主題

クラブ会長 深尾香子「等身大を究めよう」

東新部部长 小川圭一(東京世田谷) 「心を尽くして、YMCAのために。」

東日本区理事 山田敏明(十勝) 「勇気ある変革、愛ある行動！」

アジア太平洋地域会長 田中博之(東京多摩みなみ)「Action!!」

国際会長 Jennifer Jones (オーストラリア)「より良い明日のために今日を築く」

《クラブ役員》会長 深尾香子 副会長 真藤広子/伊藤幾夫 直前会長 石田孝次
 書記 小早川浩彦 副書記 田中博之 会計 綿引康司 担当主事 小野実

(当クラブは多摩市社会福祉協議会多摩ボランティア・市民活動支援センターの登録団体です)

今月の強調テーマ: IBC/DBC (International Brother Clubs 国際兄弟クラブ / Domestic Brother Clubs 国内兄弟クラブ)

1月例会プログラム

日時: 1月7日(火) 18:30~20:30

会場: ベルブ永山 3階講座室

司会: 滝口恵子 受付: 田中博之

- *開会点鐘 深尾会長
- *ワイズソング 一同
- *今月のことば 田中博之
- *ゲスト・ビジター紹介 会長
- *会長挨拶
- *YMCA ニュース・連絡等
- *チーム報告(農園、シェアマインド、多摩社協)
- *会食
- *今月のスピーチ 中里敦さん
「台風19号被災地支援活動」
- *次期クラブ役員承認
- *チャリティバザーについて
- *ハッピーバースデイ/アニバーサリー
- *スマイル
- *YMCAの歌 一同
- *閉会点鐘 会長

巻頭言



私の両親は父が88歳、母が84歳です、二人で生活していますが身の回りのことは自分達で出来、父は毎日午前2時間午後2時間の散歩をし、買物に行き、母は私と一緒に掃除のバイトをするという、80代にしては元気な両親だと思っていました。

12/14の朝5時に電話で呼び出され、駆けつける(同じ団地の隣の棟に在住)と、頭が痛い体が痛いとしむ母、救急車を呼び病院へ行きました、11/17に転倒し頭を打っていたことから脳神経外科へ向かったのですが、CTに異常はなく膝の痛みを訴える母に、整形外科を受診するよう言われて帰されました。整形外科でも、血液検査の結果異常はなく、精神科?とまで言われたのですが、診断は偽通風でした。偽りの通風とはいえ痛みは通風と変わらず、いま我家に両親の家から電動ベッドを運び、母は寝たきりになっています。仕事を持ち介護をするというのはかなりきついことです。でも施設は高額だったり空きがなかったり、高齢者が増加して、こういう状況の人は多いはず。ボランティアとして何をしたらよいか、改めて考えています。
 *偽痛風とは、「ピロリン酸カルシウム結晶」と呼ばれる物質が関節に析出することによって起こる炎症性疾患のひとつです。発作の出現様式が痛風と類似していることから「偽痛風」という名称になります。
 (滝口恵子)

1月のHappy Birthday / Happy Anniversary

《誕生日》

真藤広子(17日)

メネット: 伊藤まゆみ(9日)、石川佑子(26日)

《結婚記念日》石川良一(30日)

12月例会	在籍14名 (内広義会員2名) 例会出席20名	出席内訳	メンバー 12名	BF		ファンド	
			メーキャップ 0名	切手 0g(今年度累計 440g)	オークション 0円		
			出席率 92%	使用済み切手、少しでもご持参ください	(今年度累計 8,000円)		
			メネット 2名	ぼんぼこファンド 0円	スマイル 0円		
		ゲスト・ビジター 6名	(今年度累計35,046円)	(今年度累計 26,996円)			

12月例会報告

12月3日(火) 18:30から、ベルブ永山3階講座室にて12月例会が開催されました。今月は2部制の特別例会で、第一部の司会は真藤さん、受付と「今月のことば」は滝口さんでした。ゲストスピーチは、東京武蔵野多摩クラブの渡辺さんによる「ワイズメンズクラブのFacebook利用について」。Facebookの概要や利用時の留意点、Change!2022委員会が目指していることなどをご説明いただきました(下写真)。



第2部の忘年会では、近くの「牛角」に会場を移し、参加いただいたゲスト・ビジターとともに親睦を深めました(下写真)。また、石田さんの司会のもと、各自の近況報告も行われました。(小早川記)



《出席者》メンバー12名：安藤、石川、石田、伊藤、小野、小早川、真藤、滝口、田中、深尾、藤田、綿引、メネット2名：藤田、田中、ビジター6名：大輪匡史、麻生由美子、小林文彦、渡辺大輔、山口直樹(東京武蔵野多摩クラブ)、佐藤茂美(東京クラブ)

12月第2例会(運営会議)報告

今回から第2例会の名称が、役員会から運営会議に変わっています。セレモニーの要素が高い本例会と違って実務を協議する機会です。多くのメンバーの参加のもと、実り多い時間にしたいと考えています。審議事項では、1月の卓話者、2月1日Change!2020シンポジウム、11日チャリティバザー、15日東新部主催のフレッシュワイズセミナーなどを話し合いました。また、次期クラブ役員候補を別掲のとおり選出しました。

出席：石田、伊藤、真藤、小野、深尾 (深尾記)

今月のスピーカー

中里 敦 さん

東京 YMCA 会員部・
コミュニティー事業部統括



《タイトル》

「台風19号被災地支援」

—東京YMCAの取り組み—

《プロフィール》

1991年入職、山中湖センター、国際ホテル学校・医療福祉専門学校、しののめこども園、西東京センターを経て現在に至る。

《スピーチ概要》

東京YMCAは10月25日から長野市北部の被災地支援を東京YMCAと縁のある賛育会とともにしてきました。災害ボランティアセンターの支援、ワークボランティアなどの報告と今後の支援について報告をさせていただきます。

「メネットの集い」の報告

11月30日(土)東日本区「メネットの集い」が埼玉県入間の毛呂教会にて開催されました。その集いで、私が、略式の道具でしたが心を込めて献茶式を行いました。今回は全て地元産！お茶は狭山の《明松》を所沢クラブから、後半のお菓子は名店くらづくり本舗から七五三とご即位を寿ぎ《社(やしろ)の鈴》をお取り寄せ。卓話では、ロドリゲスの『日本教会史』の内、全体の3割に迫る23章312頁(日本語訳、岩波書店版)が日本人の接遇の精神と技術について、当時の教会関係者のために記されたことを、



布教の歴史を交えて、私たちワイズ&メネットの会員増強も願いながらお話ししました(上写真)。

各テーブルで、点茶体験をして頂くと、緊張は徐々に解け、沢山のご質問も出て“易しいおもてなし”のコツを掴んで頂けたようでした。参加者は34名、当クラブからは田中夫妻、深尾の3名でした。(深尾記)

東京山手クラブでも「茶の湯 de 卓話」

11/19(火)茶席を共にする際は、お相手の「おもてなしの方法」を教えてくださいながら、我々との相違を共有、理解し合うことで深い信頼と友情が生まれることを和やかに体験して頂きました。(深尾記)

公示:2020-2021 年度クラブ役員候補者

12月第2例会で次のとおり、次期クラブ役員候補者を選出しました。1月例会で承認を受けます。

会長候補



深尾香子

書記候補



小早川浩彦

会計候補



綿引康司

副会長候補



伊藤幾夫

副書記候補



田中博之

直前会長



石田孝次

担当主事



小野 実

台風 19 号被災地支援ワークに参加

11月19日(火)、山梨YMCA主催の台風19号被災地支援活動「おとなり長野おうえん隊」に参加いたしました。この日のワークは、千曲川の氾濫で大きな被害を受けた長野市赤沼地区での、りんご農家の泥掻き作業などでした。



2-3メートルの高さまで浸水し、今年のもも全滅したこの地域は、復旧作業は未だ半ばで、毎日、全国から多くのボランティアが働いています。

私たちの一行は、ワイズメン、大学生、一般応募者等の総勢14名で、長野クラブ森本会長も激励に駆けつけてくれました。「私たちはすべての人を助けることはできないが、すべての人が誰かを助けることはできる。」という言葉を新たためて実感することができた一日でした。

(田中記)

BF 切手抛出のお願い

使用済みの切手を1月例会にお持ち寄りくださるようお願いいたします。数量は関係ありません。少しでも結構です。2月15日(土)が納期となっております。BFとは、Brotherhood Fundの略で、BF代表や国際役員の方の公式旅行の費用に充てるため、全ワイズメンが積み立てる基金です。使用済み切手を集めて換金しています。「無から有を生み出す」ことが、この活動の原点です。ご協力をお願いします。(藤田記)

「チャリティバザー」開催予告

バザーとは本来、学校や団体の資金調達のために家にある、自らにとっては不用品ではあるが金銭的価値がある物を持ち寄って販売し、販売益を寄付するというもの(ウィキペディア)。個人の収益のためのフリマ、ガレージセール等とは異なり、慈善事業などの資金を集めるために催す市である、と認識している。今回、多摩みなみクラブではじめて開催するバザーは、幸い無料で住宅展示場にある、素晴らしいモデルハウス一棟丸々借りることが出来、経費節減になった。マイホームについて考える人達が家族で、時には二世帯住宅希望で親世代と共に見学に来られる。見学のあと、リビングやホールに展示してある品物が自然に目に触れて、「台風19号被災地支援のためのバザー」であることを説明して、賛同してもらえるようお願いしている。モデルハウスにフライヤーを置かせてもらい、開催までに訪れるお客さんへの早めの周知と付近の住宅へのフライヤー投函で案内を徹底する。皆様のご協力をお願い致します。日時:2月11日(火)建国記念の日12時~16時 会場:多摩モノレールで立飛駅下車 (真藤記)



後期クラブ会費納入のお願い

新年を迎えるとワイズ年度は後期となります。後期分の会費(24,000円)をお納め下さい。1月例会にご持参いただくか下記口座に振込みをお願いいたします。

金融機関名 多摩信用金庫 桜が丘支店

口座番号 普通預金 0251660

口座名 東京多摩みなみワイズメンズクラブ

(会計:綿引)

ぽんぽこ農園だより



11月20日(水)に玉ねぎとにんにくの作付け作業を伊藤、藤田、井上、石田、そして助っ人の佐々木さんの5人で行いました。畑の掘り起こし、縄張り、肥料散布、保護シート張り、苗と種植えを2時間半かけてやり遂げました。丹精込めて作業した甲斐があつてか、玉ねぎの苗はしっかり根付き、また、にんにくも2週間後には芽を出してくれました。葉物野菜と違って、玉ねぎ、にんにくは辛みや臭いがきつく虫も近づかない感じです。これから寒さの中を越冬し、春の日差しを受ける頃に収穫の時期を迎えます。今から夢が膨らみます。また、生育が遅れていたキャベツもこのところの適度の雨と寒暖を繰り返す天候の中、小粒ですが身の引き締まったキャベツに成長しました。その後、無事収穫が終了し、「まんまるぽ〜る」に地元新鮮野菜として販売でき、大変感謝されました。これも小さなフェンドレイジングの積み重ねになります。(石田記)



2020 年在京ワイズ合同新年会

今回のホストは東京クラブです。

- 日時：1月11日(土) 14:00~18:00
- 会場：東京 YMCA 社会体育・保育専門学校他
- 会費：5,000 円
- プログラム
14:00~14:15 第1部 礼拝 (社体専・演習室)
14:15~14:30 第2部 挨拶 (同)
14:30~16:30 第3部 映画鑑賞「大地の詩」(同)
17:00~18:30 第4部 懇親会 (YMCA ホール)

東日本区 Change! 2022 シンポジウム

Change! 2022 ニュースが毎月15日に配信されていますが、すでに6号(12月号)を重ねています。以下のシンポジウムでは「ワイズが変わる」ためのアクションプランが提案されます。

日時：2月1日(土) 13:00~16:30
会場：東京 YMCA 社会体育・保育専門学校

東新部フレッシュワイズセミナー

入会数年のワイズの方々のプレゼンを通して、互いに学びあい、さらに魅力あるワイズを目指しましょう。

日時：2月1日(土) 13:00~16:30
会場：東京 YMCA 社会体育・保育専門学校

YMCA ニュース 担当主事 小野 実

◆各コミュニティセンターバザー等報告

東京 YMCA は都内に6ヶ所のコミュニティセンターを運営しています。秋から冬にかけて行われた地域まつりやバザーなどが行われました。ご協力に感謝申し上げます。

10/27 山手センター「YMCA 山手のまつり」/10/20 南センター「チャリティーバザー」/11/4 西東京センター「YMCA 秋まつり」/11/10 江東センター「江東 YMCA バザー」/12/15 東陽町センター「クリスマスオープンハウス」/益金総額約 307 万円(東京 YMCA 国際協力募金や台風 19・15 号被災者支援などに用いられます)

◆新春特別午餐会

1月23日(木) 12:00~13:30 学士会館
「サッカーにおけるスポーツマンシップ」
元サッカー日本代表 金田喜稔氏
参加費 4,000 円(昼食代含む)、申込は 1/10 までに東京 YMCA 賛助会事務局

TEL03-6302-1960 Mail: sanjo@tokyoymca.org

◆第14回東京 YMCA 子育て講演会

2月1日(土) 10:00~12:00
しなのめ YMCA こども園(参加費無料)
「反抗期・思春期のトリセツ」育児漫画家 高橋 優氏

Change!2022 自クラブホームページ完成

これは、東日本区が今、重点課題として取り組んでいる Change!2022 会員増強キャンペーンの対外向け情報発信のツールとなるものです。クラブ単位で独自の Facebook (FB) アカウントを取得してクラブとしての活動の状況を例会やイベント参加、地域連携などの情報をアップし、地域にお住いの FB 仲間を対象にメッセージを伝え、共感を呼びかけることを目的としています。そのため東日本区としても一定の予算を投じて、各クラブの知名度アップにつながることを目指しています。この FB を利用して、例えば、我がクラブ固有の活動として「ぽんぽこ農園」に関する様子を発信し、手作り野菜を体感してもらったり、収穫時の収穫祭への参加を呼びかけ、会員増強に繋がれば良いなと思っています。

(Change!2022 推進委員：石田)

これからの予定

- ・1/10(金)後期半年報締め切り
- ・1/11(土) 在京ワイズ合同新年会
- ・1/14(火) 1月第2例会 @ベルブ永山講座室
- ・1/18(土)東新部次期役員準備会@東陽町
- ・1/26(日)東日本区次期役員準備会

連絡先：〒206-0824 稲城市若葉台 4-33-3-203 小早川浩彦 (携帯) 090-9347-7906

例会日：本例会 第1火曜日 18:30~20:30 会場：ベルブ永山 多摩市永山 1-5 TEL 042-337-6111

第2例会(役員会) 第2月曜日 19:00~21:00 会場：ベルブ永山

会費送金口座：多摩信用金庫 桜ヶ丘支店 普通口座 0251660 東京多摩みなみワイズメンズクラブ